

2022年度 和泉短期大学 シラバス【児童福祉学科】				
授業科目名	保育原理		教員氏名	松浦浩樹
科目ナンバー	Ⅱ-4-1			
学年	1年		開講学期	前期
授業形態	講義		単位数	2単位
必修・選択	卒業必修		実務経験	幼稚園教諭 14年
テーマ	人間理解から出発する保育の基本を学ぶ			
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。			○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。			○
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。			
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教の精神を踏まえて、人々の権利を護り共に生きる人としての価値観を再構築する		
	科目群Ⅱ 原理	多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕を実践する人間観を養う		○
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもと子どもを取り巻く環境を知り、様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける		
	科目群Ⅳ 実践	学んだ価値観・知識・技能を現場に即して実践し、共に成長する体験を積みながらキャリア形成の基礎を培う		
授業の概要	<p>「子ども理解」を中心に、保育の基本と根本概念を事例を用いながら解説する。保育の実践を支える理論的な基礎を構築するために、子どもを理解する大人(保育者・保護者)が人間をどう理解して、育てる営みへつなげてゆくのかを考え合う。特に保育者の専門性を深めるための基礎概念を解説し、学び続ける保育者像を各自に構築し、現代に求められている「保育」の意味や役割を考察する。</p>			
授業の到達目標	1、子どもの成長・発達に欠かせないものとは何か、保育における遊びと学びの意味を習得する。			
	2、子どもを理解することと保育の営みを理解し、育てることと大人の役割を学ぶ。			
	3.養育・保育への意識や感性の変革を目指しつつ、保育者の専門性を学ぶための基礎を習得する。			
テキスト	シードブック『保育原理』大沼良子 榎沢良彦編著 建帛社			
参考書	幼稚園教育要領 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 保育所保育指針 その他			
ポートフォリオ	生活習慣ワークシート(5枚) 新聞ワークシート(10枚) CDC特別教室参加シート(2枚) ALシート(4枚)			
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする			○
	リアクションペーパーを用いて、授業内での疑問等を対話形式にて対応する			○
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める			○
	ICT(グループクラスルーム・Zoomによるハイブリッド授業含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する			○
	その他: 有事の場合オンライン授業【ハイブリッド型・自己学習型】で対面授業を行う。			○
成績評価方法	区分	割合(%)	内容	
	定期試験	0	実施しない	
	授業内課題参加度 出席態度等	100	課題の提示と提出確認・毎要確認はGoogleClassroomにて、3回行う【レポート・ワーク(20%)】。授業内小テスト1回 まとめワーク1回(2回分70%)、取り組み意欲(10%)を総合的に評価する	
	その他	0	なし	

授業概要と課題			
第1回	テーマ 内容	講義の概要と趣旨(オリエンテーション) 保育の原理とは	
	授業外学習	生活習慣ワークシート	210分
第2回	テーマ 内容	「保育」とは何か① 「保育」という語をめぐって(自分史と保育の理解)	
	授業外学習	新聞ワークシート3枚(子ども・保育関連記事) 5つのWHYシート:1枚	210分
第3回	テーマ 内容	「保育」とは何か② 「保育」・「養護」・「教育」の関係と各々の施設の共通点と独自性	
	授業外学習	新聞ワークシート3枚(子ども・保育関連記事) AL自己課題発見シート:1枚	210分
第4回	テーマ 内容	「保育」とは何か③ 「保育」・「遊び」・「学び」の関係と各々の概念的理解	
	授業外学習	新聞ワークシート4枚(子ども・保育関連記事) AL自己課題発見共有シート:1枚	210分
第5回	テーマ 内容	現代社会と子ども・保育① 子どもを知る・子ども文化を探る(アクティブラーニング:調査・研究・討論)	
	授業外学習	これまでの授業内容から改めて、現在の自分の保育観を明確化、更新 課題シート1(Google Class 配信 提出)	210分
第6回	テーマ 内容	現代社会と子ども・保育② 子どもを知る・子ども文化を探る(アクティブラーニング:実践・省察)	
	授業外学習	授業内容と自分の新聞ワークから改めて、考えること 課題シート2(Google Class 配信 提出)	210分
第7回	テーマ 内容	保育における子ども理解① 乳幼児期の子どもが育つ姿から、保育者が学ぶということはどういうことか	
	授業外学習	教科書p23～27を熟読し、授業後は自分の考えをまとめておく	210分
第8回	テーマ 内容	保育における子ども理解② 「子どもから学ぶ」保育の実践と省察について知る	
	授業外学習	教科書p27～31を熟読し、授業後は自分の考えをまとめておく 子ども理解と保育者の学びの相関について課題シート3(Google Class 配信 提出)	210分
第9回	テーマ 内容	保育と人間理解① 生涯発達の観点から、子どもの育ちを見つめる大人の「まなざし」について学ぶ	
	授業外学習	教科書p32～62を熟読し、授業後は自分の考えをまとめておく 11回～12回のプレゼンテーションのための調査・研究・準備	210分

第10回	テーマ 内容	保育の歴史と必然 日本・欧米諸国における保育施設の誕生と発展(プレゼンテーション)	
	授業外学習	プレゼンテーションの準備・まとめ	210分
第11回	テーマ 内容	保育の目的 幼稚園教育要領・保育所保育指針・子ども園保育・教育要領について、関連性や独自性を学ぶ	
	授業外学習	教科書p41～48を熟読し、授業後はノートをもとに相違を整理しておく	210分
第12回	テーマ 内容	保育の過程と方法(保育の実践的ビデオ視聴) 子どもの遊びと保育の実践サイクルを理解する	
	授業外学習	教科書p63～79を熟読し、授業後は自分の考えをまとめておく 実践ビデオから学ぶことについて課題シート5(Google Class 配信 提出)	210分
第13回	テーマ 内容	学びのまとめ 自分の保育観・子ども観を振り返りつつ、学びを整理する	
	授業外学習	総復習	210分

課題に対するフィードバックの方法

Google Classroomにて往還型フィードバック シートへのコメントや講義内活用